

2024年1月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年3月14日

上場会社名 株式会社NATTY SWANKYホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 7674 URL https://nattyswanky.com
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)井石裕二
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理部長 (氏名)金子正輝 (TEL) 03-5989-0237
 定時株主総会開催予定日 2024年4月26日 配当支払開始予定日 2024年4月30日
 有価証券報告書提出予定日 2024年4月30日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年1月期の連結業績(2023年2月1日~2024年1月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年1月期	7,061	20.8	437	—	414	—	247	—
2023年1月期	5,846	—	△130	—	△130	—	△379	—

(注) 包括利益 2024年1月期 244百万円(—%) 2023年1月期 △374百万円(—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年1月期	110.24	109.74	12.1	9.9	6.2
2023年1月期	△175.07	—	△21.9	△3.3	△2.2

(参考) 持分法投資損益 2024年1月期 一百万円 2023年1月期 一百万円

(注) 前期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年1月期	4,576	2,567	56.0	1,048.61
2023年1月期	3,783	1,555	40.9	709.56

(参考) 自己資本 2024年1月期 2,562百万円 2023年1月期 1,546百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年1月期	857	△194	443	2,141
2023年1月期	△155	△490	△300	1,035

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年1月期	—	0.00	—	5.00	5.00	10	—	0.6
2024年1月期	—	0.00	—	10.00	10.00	24	9.1	1.1
2025年1月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 当社は定款において第2四半期末及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では配当予想額は未定であります。

3. 2025年1月期の連結業績予想(2024年2月1日~2025年1月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,600	2.6	180	△18.4	170	△31.9	130	△9.0	53.18
通期	7,350	4.1	440	0.6	430	3.7	270	8.9	110.46

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一 : 無

期中における重要な子会社の異動に関する注記

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示に関する注記

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年1月期	2,444,340株	2023年1月期	2,180,220株
② 期末自己株式数	2024年1月期	248株	2023年1月期	248株
③ 期中平均株式数	2024年1月期	2,248,299株	2023年1月期	2,167,659株

発行済株式数に関する注記

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

当社は、2024年3月21日（木）に機関投資家・アナリスト向け説明会を行う予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、2024年3月14日に当社ウェブサイトに掲載いたします。説明会の模様及び説明内容（動画）については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、2023年5月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類へ移行されるなど、コロナ禍から経済社会活動の正常化が進み、緩やかな回復基調となりました。しかし一方で、ウクライナ情勢、円安進行の長期化等の外部環境の影響によって、原材料・エネルギー価格の高騰に起因する仕入れ価格・物流コストの高止まりによるコストプッシュインフレの状況は継続するものと思われ、依然として先行きが不透明な状況であります。

当社グループが属する外食産業におきましても、経済活動の正常化に伴い、ご来店客数は着実に回復傾向にあるものの、食材価格や人手不足による人件費関連コストの上昇等、厳しい状況が続いております。

こうした中、当社グループは、昨今の食材価格、人件費、水道光熱費などのコスト上昇を受けて、2023年3月16日より商品価格の改定を実施いたしました。価格改定後はお客様のご利用単価が上昇し、ご来店客数も堅調に推移しております。加えて、東京ドーム内のポップアップショップ出店やコラボレーション企画の実施、クラフト餃子フェスへの参加等を行うことによるダンダダンブランドの認知拡大などにも取り組んでまいりました。また、キャッシュレス決済（クレジットカード、電子マネー、コード決済等）を導入することにより、お客様の利便性向上も図ってまいりました。

なお、当連結会計年度は新規直営店3店舗及び新規フランチャイズ店7店舗を出店しており、当連結会計期間末日における出店数は136店舗（直営100店舗、FC36店舗）となりました。

上記の結果、当連結会計年度における当社グループの業績は、売上高7,061,067千円（前連結会計年度比20.8%増）、営業利益437,506千円（前連結会計年度は130,165千円の営業損失）、経常利益414,478千円（前連結会計年度は130,769千円の経常損失）、親会社株主に帰属する当期純利益247,860千円（前連結会計年度は379,495千円の親会社株主に帰属する当期純損失）となりました。

当社グループは「飲食事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末に比べ793,109千円増加し、4,576,568千円となりました。これは、流動資産が895,654千円増加し2,599,211千円となったこと及び固定資産が102,544千円減少し1,977,356千円となったことによるものであります。

流動資産の主な増加は、公募及び第三者割当による新株発行や親会社株主に帰属する当期純利益の計上等による現金及び預金の増加1,106,460千円であります。

固定資産の主な減少は、有形固定資産の減少101,462千円であります。

負債については、流動負債が69,180千円増加し1,220,775千円となったこと及び固定負債が287,807千円減少し788,361千円となったことにより、2,009,137千円となりました。

流動負債の主な増加は、未払法人税等の増加106,185千円であります。

固定負債の主な減少は、長期借入金の減少265,527千円であります。

純資産については、公募及び第三者割当による新株発行により資本金及び資本準備金がそれぞれ391,256千円増加したこと、配当金の支払10,899千円及び親会社株主に帰属する当期純利益247,860千円を計上したこと等により1,011,736千円増加し2,567,431千円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度に比べ1,106,460千円増加し、2,141,814千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、857,206千円の増加（前連結会計年度は155,393千円の減少）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益の計上358,746千円、未収消費税等の減少

188,219千円及び減価償却費の計上179,651千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、194,614千円の減少(前連結会計年度は490,961千円の減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出143,951千円、敷金及び保証金の差入による支出19,897千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、443,867千円の増加(前連結会計年度は300,313千円の減少)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出390,658千円、株式の発行による収入763,679千円、長期借入れによる収入81,000千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

2025年1月期の見通しにつきましては、直営店8店舗・フランチャイズ店8店舗の出店を予定しております。

以上により、2025年1月期の業績予想は、売上高7,350百万円、営業利益440百万円、経常利益430百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は270百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年1月31日)	当連結会計年度 (2024年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,035,354	2,141,814
売掛金	153,019	202,749
商品及び製品	35,130	40,636
原材料及び貯蔵品	3,747	4,710
前払費用	155,017	159,383
未収消費税等	188,219	—
未収入金	40,905	34,867
その他	92,161	15,050
流動資産合計	1,703,556	2,599,211
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,305,586	2,386,089
減価償却累計額及び減損損失累計額	△995,824	△1,175,811
建物(純額)	1,309,762	1,210,277
工具、器具及び備品	382,815	398,605
減価償却累計額及び減損損失累計額	△256,397	△304,703
工具、器具及び備品(純額)	126,417	93,901
建設仮勘定	308	30,846
有形固定資産合計	1,436,488	1,335,026
無形固定資産		
商標権	218	186
ソフトウェア	10,455	6,580
ソフトウェア仮勘定	—	12,720
無形固定資産合計	10,674	19,487
投資その他の資産		
投資有価証券	18,164	14,782
出資金	125	145
長期前払費用	32,995	26,185
繰延税金資産	117,549	113,914
差入保証金	463,904	467,815
投資その他の資産合計	632,739	622,842
固定資産合計	2,079,901	1,977,356
資産合計	3,783,458	4,576,568

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年1月31日)	当連結会計年度 (2024年1月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	185,060	159,954
1年内返済予定の長期借入金	391,908	347,777
未払金	134,626	97,812
未払費用	165,311	203,117
未払法人税等	14,864	121,049
未払消費税等	164,547	162,570
前受金	3,568	4,057
預り金	25,384	46,147
前受収益	37,241	36,237
資産除去債務	—	5,154
株主優待引当金	29,080	36,896
流動負債合計	1,151,594	1,220,775
固定負債		
長期借入金	873,537	608,009
資産除去債務	129,533	128,476
繰延税金負債	4,132	—
その他	68,965	51,876
固定負債合計	1,076,169	788,361
負債合計	2,227,763	2,009,137
純資産の部		
株主資本		
資本金	771,044	1,162,300
資本剰余金	757,644	1,148,900
利益剰余金	14,286	251,247
自己株式	△839	△839
株主資本合計	1,542,137	2,561,609
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,674	1,292
その他の包括利益累計額合計	4,674	1,292
新株予約権	8,883	4,529
純資産合計	1,555,694	2,567,431
負債純資産合計	3,783,458	4,576,568

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年2月1日 至 2023年1月31日)	当連結会計年度 (自 2023年2月1日 至 2024年1月31日)
売上高	5,846,632	7,061,067
売上原価	1,688,160	1,858,118
売上総利益	4,158,471	5,202,948
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	923,646	1,031,208
雑給	790,266	959,361
地代家賃	837,326	921,527
減価償却費	190,613	177,132
株主優待引当金繰入額	40,287	36,736
その他	1,506,496	1,639,475
販売費及び一般管理費合計	4,288,636	4,765,442
営業利益又は営業損失(△)	△130,165	437,506
営業外収益		
受取保険料	3,300	2,820
助成金収入	6,655	300
還付加算金	—	1,484
その他	9,396	3,309
営業外収益合計	19,351	7,914
営業外費用		
支払利息	9,616	8,551
株式交付費	—	12,625
消費税差額	—	5,712
支払補償費	5,897	—
その他	4,441	4,052
営業外費用合計	19,955	30,942
経常利益又は経常損失(△)	△130,769	414,478
特別利益		
固定資産売却益	8,587	—
受取補償金	17,489	—
特別利益合計	26,076	—
特別損失		
減損損失	312,897	55,731
特別損失合計	312,897	55,731
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△417,590	358,746
法人税、住民税及び事業税	10,435	111,383
法人税等調整額	△48,530	△497
法人税等合計	△38,094	110,886
当期純利益又は当期純損失(△)	△379,495	247,860
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△379,495	247,860

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年2月1日 至 2023年1月31日)	当連結会計年度 (自 2023年2月1日 至 2024年1月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	△379,495	247,860
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,674	△3,382
その他の包括利益合計	4,674	△3,382
包括利益	△374,821	244,478
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△374,821	244,478

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2022年2月1日 至2023年1月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	766,422	753,022	404,573	△738	1,923,279
当期変動額					
新株の発行					—
新株の発行(新株予約権の行使)	4,622	4,622			9,244
剰余金の配当			△10,791		△10,791
自己株式の取得				△100	△100
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△379,495		△379,495
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	4,622	4,622	△390,286	△100	△381,142
当期末残高	771,044	757,644	14,286	△839	1,542,137

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	—	—	11,331	1,934,611
当期変動額				
新株の発行				—
新株の発行(新株予約権の行使)				9,244
剰余金の配当				△10,791
自己株式の取得				△100
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)				△379,495
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	4,674	4,674	△2,448	2,225
当期変動額合計	4,674	4,674	△2,448	△378,916
当期末残高	4,674	4,674	8,883	1,555,694

当連結会計年度(自2023年2月1日 至2024年1月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	771,044	757,644	14,286	△839	1,542,137
当期変動額					
新株の発行	388,152	388,152			776,305
新株の発行(新株予約権の行使)	3,103	3,103			6,207
剰余金の配当			△10,899		△10,899
自己株式の取得					—
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			247,860		247,860
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	391,256	391,256	236,960	—	1,019,472
当期末残高	1,162,300	1,148,900	251,247	△839	2,561,609

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	4,674	4,674	8,883	1,555,694
当期変動額				
新株の発行				776,305
新株の発行(新株予約権の行使)				6,207
剰余金の配当				△10,899
自己株式の取得				—
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)				247,860
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△3,382	△3,382	△4,354	△7,736
当期変動額合計	△3,382	△3,382	△4,354	1,011,736
当期末残高	1,292	1,292	4,529	2,567,431

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年2月1日 至 2023年1月31日)	当連結会計年度 (自 2023年2月1日 至 2024年1月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△417,590	358,746
減価償却費	193,047	179,651
長期前払費用償却額	33,687	28,041
株式報酬費用	4,974	997
受取保険料	△3,300	△2,820
助成金収入	△6,655	△300
支払利息	9,616	8,551
株式交付費	—	12,625
受取補償金	△17,489	—
固定資産売却損益(△は益)	△8,587	—
減損損失	312,897	55,731
売上債権の増減額(△は増加)	△59,720	△49,729
棚卸資産の増減額(△は増加)	△5,648	△6,469
前払費用の増減額(△は増加)	△13,349	△5,363
預け金の増減額(△は増加)	△7,641	179
仕入債務の増減額(△は減少)	67,755	△25,105
未収消費税等の増減額(△は増加)	△188,219	188,219
未払金の増減額(△は減少)	18,668	△18,304
未払費用の増減額(△は減少)	20,951	37,891
未払法人税等(外形標準課税)の増減額(△は減少)	△29,479	4,723
未払消費税等の増減額(△は減少)	75,423	△1,977
株主優待引当金の増減額(△は減少)	20,391	7,815
預り金の増減額(△は減少)	4,849	20,763
長期前受収益の増減額(△は減少)	△25,581	△17,980
その他	23,575	18,065
小計	2,576	793,954
利息及び配当金の受取額	16	12
利息の支払額	△8,661	△8,530
保険金の受取額	3,300	2,820
助成金の受取額	6,655	300
補償金の受取額	3,656	—
法人税等の支払額	△162,937	△9,921
法人税等の還付額	—	77,086
その他	—	1,484
営業活動によるキャッシュ・フロー	△155,393	857,206
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	9,502	—
有形固定資産の取得による支出	△420,560	△143,951
有形固定資産の売却による収入	9,000	—
無形固定資産の取得による支出	—	△12,720
長期前払費用の取得による支出	△24,389	△19,175
敷金及び保証金の差入による支出	△70,040	△19,897
その他	5,526	1,129
投資活動によるキャッシュ・フロー	△490,961	△194,614

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年2月1日 至 2023年1月31日)	当連結会計年度 (自 2023年2月1日 至 2024年1月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△520,000	—
長期借入れによる収入	568,000	81,000
長期借入金の返済による支出	△339,265	△390,658
株式の発行による収入	—	763,679
新株予約権の行使による株式の発行による収入	1,821	854
自己株式の取得による支出	△100	—
配当金の支払額	△10,769	△11,008
財務活動によるキャッシュ・フロー	△300,313	443,867
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△946,668	1,106,460
現金及び現金同等物の期首残高	1,981,023	1,035,354
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	1,000	—
現金及び現金同等物の期末残高	1,035,354	2,141,814

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社グループの事業セグメントは、飲食事業の単一セグメントのため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年2月1日 至 2023年1月31日)	当連結会計年度 (自 2023年2月1日 至 2024年1月31日)
1株当たり純資産額	709.56 円	1,048.61円
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)	△175.07 円	110.24円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	－ 円	109.74円

(注) 1. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2022年2月1日 至 2023年1月31日)	当連結会計年度 (自 2023年2月1日 至 2024年1月31日)
1株当たり当期純利益又は当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)(百万円)	△379,495	247,860
普通株主に帰属しない金額(千円)	－	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△379,495	247,860
普通株式の期中平均株式数(株)	2,167,659	2,248,299
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(百万円)	－	－
普通株式増加数(株)	－	10,315
(うち新株予約権(株))	(－)	(10,315)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株 当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在 株式の概要	－	－

(重要な後発事象)

(子会社の設立)

当社は、2023年12月14日開催の取締役会において、以下のとおり子会社を設立することを決議し、2024年2月2日に設立いたしました。

1. 設立の目的

当社グループは、「肉汁餃子のダンダダン」の単一ブランドで関東圏を中心に全国で飲食事業を展開しており、餃子に特化し、独自製法による当店でしか食べられない肉汁餃子の提供を行っているという特徴・強みを有しております。

これまで、自社工場にてフランチャイズ店舗向けに肉汁餃子の製造をしておりましたが、今後のフランチャイズ店舗の拡大に備えて、肉汁餃子の供給能力を増強するため新たに当社の100%子会社として「GRIP FACTORY」を設立するとともに餃子の生産体制を再編することいたしました。

設立する「GRIP FACTORY」に肉汁餃子の製造を集約し、フランチャイズ店舗や直営店舗の一部にて使用する肉汁餃子の製造、さらには他の飲食事業者等に向けて餃子の製造受託や販売を行うことにより、グループ全体での収益基盤の拡大と生産能力の増強を図ってまいります。

2. 設立する子会社の概要

- | | |
|-----------|-----------------------|
| (1) 名称 | 株式会社GRIP FACTORY |
| (2) 所在地 | 東京都新宿区西新宿一丁目 19 番 8 号 |
| (3) 事業内容 | 食品の仕入、製造、販売及び製造受託 |
| (4) 資本金 | 10,000千円 |
| (5) 設立年月日 | 2024年2月2日 |
| (6) 出資比率 | 当社100% |